

「いしかわ働き方改革等推進会議」を開催

石川県では、年間総労働時間が全国平均を上回り、年次有給休暇の取得率も低いこと、少子高齢化の進展や人口減少社会を迎え、業種によっては、人手不足に伴う企業活動への影響が懸念されているなどの課題があることから、働き方改革、女性の活躍推進、若者や非正規雇用者をはじめとする労働環境や処遇の改善等に向けた気運の醸成を図る必要があります。

先般、石川労働局（局長；中島理章）では、そのための意見交換の場として、地方公共団体及び労使団体等の地域の関係者から構成する「いしかわ働き方改革等推進会議」を、平成27年12月25日（金）に金沢駅西合同庁舎（金沢市西念）において開催し、①働き方改革の推進、②女性の活躍推進、③非正規雇用者の正社員転換・待遇改善の実現等について、意見交換を行いました。



写真正面左から、(一社)石川県経営者協会の橋本専務理事、菱沼会長並びに連合石川の西田会長、湊口事務局長

本会議の冒頭、主催者を代表して中島局長から「先の国会で安倍晋三内閣総理大臣が地域において長時間労働の是正、多様で柔軟な働き方や生産性向上などについて話し合っていくことが大変有意義であること。都道府県において、地域の関係者が集まる会議の設置に向けて検討する旨の答弁が契機となり、今回の会議設置・開催に至った」と挨拶がありました。



写真左から、柳原参事官、挨拶する中島局長

続いて、事務局から有給休暇取得率が全国最下位に位置することなど、石川県の現状と課題について、北代労働基準部長が説明し、「今年に入り、北陸新幹線開業後、金沢地域を中心に、旅館業などのサービス産業で時間外労働

が増加するとともに、業種によっては、人手不足に伴う企業活動への影響が懸念される」と指摘した上で、働き方改革、女性の活躍推進、非正規雇用者の正社員転換・待遇改善の実現等を進めていくため、労使団体双方の立場での考え方や行政の施策などについて、活発な意見交換が行われました。



写真前列左から、説明する北代労働基準部長、佐藤職業安定部長、笹川総務部長

「いしかわ働き方改革等推進会議」出席者名簿

日時；平成27年12月25日(金) 15:30～16:50
 場所；金沢駅西合同庁舎 6階共用第1会議室

所 属		職 名	氏 名
一般社団法人 石川県経営者協会		会 長	ひし ぬま しょう じ 菱 沼 捷 二
		専務理事	はし もと まさ と 橋 本 政 人
石川県商工会議所連合会		専務理事	みや もと そと き 宮 本 外 紀
石川県商工会連合会		専務理事	お ざき りょう いち 尾 崎 良 一
		事務局長	きた の たけし 北 野 剛
石川県中小企業団体中央会		専務理事	なか むら あきら 中 村 明
日本労働組合総連合会石川県連合会(連合石川)		会 長	にし だ みち あき 西 田 満 明
		事務局長	みなとぐち ひろ のぶ 湊 口 洋 伸
石 川 県	商工労働部 産業人材政策室	室 長	つか だ かつ ゆき 塚 田 勝 之
	健康福祉部 少子化対策監室	子ども政策課長	もり た のり こ 森 田 典 子
経済産業省	中部経済産業局	総務企画部	やなぎはら かず お 柳 原 和 男
厚生労働省	石川労働局	局 長	なか じま みち あき 中 島 理 章

【事務局】

厚生労働省 石川労働局	総 務 部	部 長	ささ がわ やす なり 笹 川 康 成
	労働基準部	部 長	きた だい まさ み 北 代 昌 巳
	職業安定部	部 長	さ とう まさ ふみ 佐 藤 雅 文
	雇用均等室	室 長	ほそ だ ゆたか 細 田 豊
	総 務 部	企画室長	まえ しげ いち 前 茂 一
	労働基準部	監督課長	いけ だ なる お 池 田 成 夫
	職業安定部	職業安定課長	なか しま まさ ひこ 中 嶋 雅 彦

上記のほか随行者3名及び事務局7名

以 上